

大規模な総合防災訓練を実施

宮都組
宇都組

―配水管漏水復旧、仮設給水栓設置、凍結工法、不断水バルブ工法訓練等―

栃木県連の宇都宮市管
工事業協同組合(理事長・
和田均氏)は十月二十六
日、組合関係者、宇都宮
市上下水道局職員や地元
住民約百名が見守るな
か、同局敷地などで組合
初となる「総合防災訓練」
を実施した。



配水管漏水復旧訓練

阪神淡路大震災、東日
本大震災、熊本地震など
が発生し、甚大な被害を
もたらした。関東地
方においても近い将
来、首都圏直下型地
震が起これると予想さ
れている。このため
同組合では東日本大
震災規模の大規模災
害に備え、宇都宮市
上下水道局と締結し
た「災害時における
応急復旧対策業務の
協力に関する協定」

等に基づき、組合主催に
よる総合防災訓練を実施
した。

訓練開始の訓示や訓練
後の講評において和田理
事長は、この度の実践的
な訓練を通して災害への
対応力をさらに向上さ
せ、日常生活で欠かすこ
とのできない命の水を市
民の皆様にも届けること
ができるようにしたいと
挨拶した。

和田理事長の挨拶



当日は、震度六強の地
震が発生したとの想定

で、参集訓練として同組
合の六十社八十三名、同
組合職員十名のほか、太
田原管工事工業協同組合
五社七名(参加予定だっ
た足利市上下水道設備事
業協同組合五社七名は台
風被害による地元対応で
不参加)が応援に駆け付
けた。

応急復旧訓練として、
配水管漏水復旧、仮設給
水栓設置、凍結工法、不
断水バルブ工法訓練、応
急給水訓練として組合所
有の給水タンクを使用し
た応急給水袋への給水と
市民への配布活動を実施
した。
この他に会場では、防
災フェアとして、商社、
メーカーによる災害関係
物品の展示・説明が行わ
れた。

令和元年度登録配管基幹技能 大阪で開催

全管連及び(一社)日
本空調衛生工業業協会、
日本配管工業業団体連合
会の三団体は、十月二十
八日から十月三十日まで
大阪府大阪市のエル・お
おさかで、令和元年度登
録配管基幹技能者講習
(第一回前期登録講習)
を実施した。



当日は、本会・中川理
事(香川)が開講挨拶を
行い、阿部技
務・資材管理
講義を行い、
受講した。
講習最終日
の審査試験が行
われ、結果は
発表される
格した修了者
配管基幹技能
証が交付さ
れた。なお、第二
期講習は、
十月六日と二
月六日(二月
財)全国建設
一(小平市)の
は令和二年二
十二日に宮
会館(仙台市
)で開催され
ることとな
る。